

2020年10月7日  
一般財団法人日本規格協会

### 産業標準案作成対象テーマの審議について

日本産業規格（JIS）の制定、改正又は廃止のための産業標準案（以下、JIS案という。）の作成に着手するに当たっては、当会認定産業標準作成機関 JIS案作成規程に基づき、当該 JIS案作成対象テーマが適切であることについて、主務大臣による事前調査、及び JSA 事務局による“JIS案の作成開始要件”を満たすことの事前確認を経て、産業標準作成委員会にお諮りすることとなっております。

つきましては、別添 1 の JIS案作成対象テーマについて、廃止する理由（必要性）、作成開始予定などを記載しておりますので、JIS案の作成に着手してよろしいかご審議をお願いいたします。

なお、字句等編集上の修正については、産業標準作成委員会事務局に一任いただきますようお願いいたします。また、ご承認いただいた JIS案作成対象テーマは、利害関係者に公表するために JIS 作成予定一覧表として JSA ホームページに掲載いたします。

## 産業標準案作成対象テーマ一覧(廃止)

2020年10月7日

一般財団法人日本規格協会

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名 称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国 際規格とのJIS素案作成委員会(WG) 対応の程度	作成開始 予定
JSA	06 電子	廃止	C6871	偏波面保存光ファイバ構造パラ メータ試験方法	Test methods for structural parameters of polarization- maintaining optical fibers	JIS C 6871は偏波面保存光ファイバの構造パラメータの試験方法を規定しており、JIS C 6873(偏波面保存光ファイバ素線)で引用されていたが、2020年のJIS C 6873の改正において、構造パラメータの試験方法は、JIS C 6822(光ファイバ構造パラメータ試験方法-寸法特性)を引用することとなり、JIS C 6871を引用する規格がなくなったため、廃止する。	—	— 無	2020年11月